

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・第3回まち交大賞地方予選会(地方大会)の開催結果 P 1
- ・都市みらい懇談会の開催 P 3
- ・アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
技術論文発表と講演会開催 P 4
- ・機構の活動状況 P 5
- ・会員紹介 (株)エックス都市研究所 P 6

《ハイライト》

- ・第3回まち交大賞地方予選会(地方大会)の開催結果
- ・都市みらい懇談会の開催

§ 第3回まち交大賞地方予選会(地方大会)の開催結果

第3回まち交大賞地方予選会(地方大会)については、平成20年2月から平成20年3月にかけて各地方整備局等において、学識経験者・まち交協議会会員・地方整備局幹部職員で構成される審査会が開催されました。

まち交大賞地方大会 審査会の開催日程一覧

地方名 地整局名等	応募地区数 【代表地区数】	審査会開催日時・場所
東北地方 東北地方整備局	8 【2】	平成20年2月29日(金) 15:30～ 東北地方整備局会議室
関東地方 関東地方整備局	11 【5】	平成20年2月22日(金) 10:00～ 東海大学 校友会館
北陸地方 北陸地方整備局	6 【2】	平成20年3月3日(月) 13:30～ ホテルニューオータニ長岡
中部地方 中部地方整備局	10 【3】	平成20年3月4日(火) 14:00～ 中部地方整備局会議室
近畿地方 近畿地方整備局	13 【3】	平成20年2月14日(木) 10:00～ 近畿地方整備局会議室
中国地方 中国地方整備局	4 【2】	平成20年2月19日(火) 13:30～ 中国地方整備局会議室
四国地方 四国地方整備局	6 【2】	平成20年2月27日(水) 14:00～ 四国地方整備局会議室
九州・沖縄地方 九州地方整備局 沖縄総合事務所	5 【2】	平成20年2月26日(火) 10:00～ 九州地方整備局会議室



【大会審査風景】



前記審査会の結果、全国大会への代表地区の選出が決定しました。代表選出地区は、以下のとおりです。

地整局名等	地区数	代表地区
東北地方整備局	2	○福島県 いわき市 いわき駅前地区 ○福島県 磐梯町 大寺・本寺地区
関東地方整備局	5	○茨城県 日立市 日立駅周辺地区 ○栃木県 宇都宮市 宇都宮中央地区 ○群馬県 渋川市 文学の小径地区 ○東京都 日野市 日野駅周辺地区 ○長野県 佐久市 野沢・中込地区
北陸地方整備局	2	○新潟県 長岡市 与板地区 ○石川県 白山市 白峰地区
中部地方整備局	3	○岐阜県 中津川市 馬籠落合地区 ○愛知県 尾張旭市 北部健康地区 ○静岡県 静岡市 大谷地区
近畿地方整備局	3	○京都府 舞鶴市 舞鶴東地区 ○兵庫県 豊岡市 玄武洞・コウノトリの郷公園地区 ○和歌山県 広川町 稲むらの火整備地区
中国地方整備局	2	○岡山県 早島町 早島の金比羅往来地区 ○広島県 府中市 府中地区
四国地方整備局	2	○愛媛県 松山市 松山市中心地区 ○高知県 梼原町 梼原地区
九州地方整備局・沖縄総合事務所	2	○大分県 大分市 滝尾中部地区 ○鹿児島県 湧水町 名水丸池地区
計	21	

なお、地方大会の代表地区を候補として、平成20年4月には全国大会が開催される予定です。



§ 都市みらい懇談会の開催

先般実施しました都市みらい講演会（地方の元気再生事業）を受け、去る3月4日（火）の13：30から、実際に当該事業に応募を検討している方々に当機構会議室にお集まり頂き、内閣官房地域活性化統合事務局の武政功参事官をお招きし、懇談会形式でざっくばらんな意見交換会を実施いたしました。

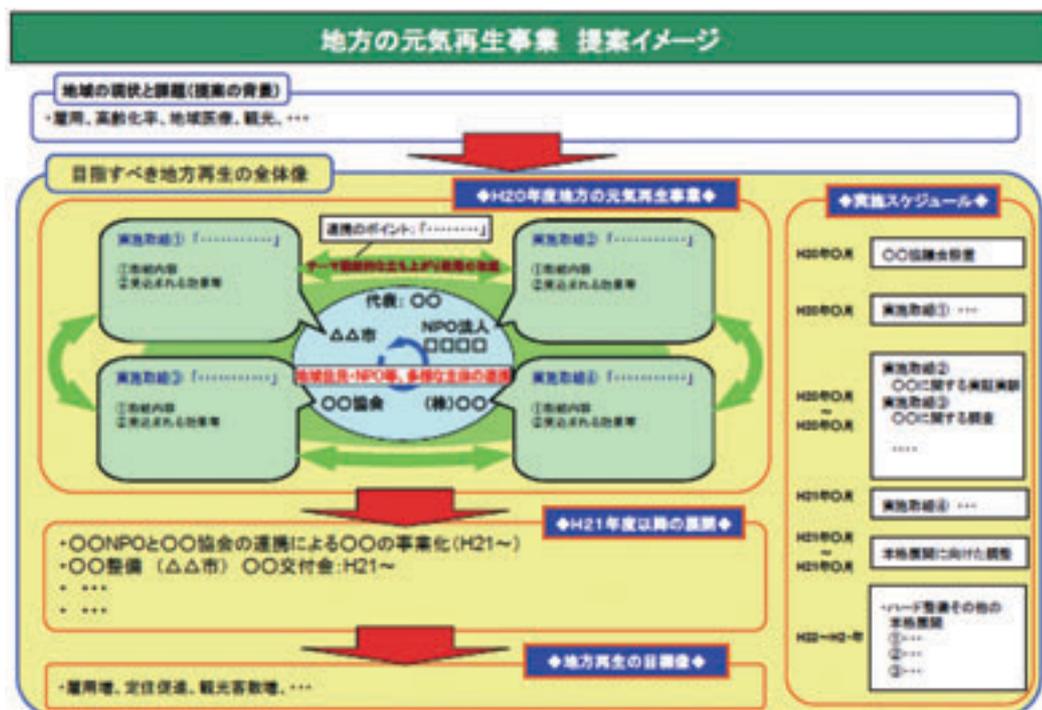
参加された20名弱の方々から個別具体的な案件説明があり、これに対して、助言・意見・感想等を武政参事官にお答えいただくというQ&A方式で実施したところ、多種多様な案件が開示され活発な意見交換となりました。

当初予定の1時間半を2時間に延長して、かろうじて参加者全員と意見交換ができたという熱の入りの入りようでした。

限られた時間内での意見交換でしたため、消化不良の感を持たれた参加者の方も多数おられたものと拝察しておりますが、様々なパターンの案件開示と、それに対する支援可能性の判断基準等を具体的にアドバイス頂けたことにより、「地方の元気再生事業」に対する理解を深めることができた懇談会になったと感じております。

当日の懇談会にご出席された方は勿論のこと、参加できなかった方でも、当機構窓口（企画調整部：kikaku@toshimirai.jp）までご照会・ご質問があれば、地域再生統括本部事務局の協力を得てお答えさせて頂きたいと考えております。

今後とも、皆様方からのご意見・ご要望をお聞きしながら、皆様方のニーズに対応したタイムリーな講演会や懇談会開催を心掛けて行きたいと考えております。





§ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 技術論文発表と講演会開催

去る2月29日に大阪市立売堀の建設交流館において、標記技術論文発表と講演会を開催しました。

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）では、都市のインフラ整備に関わるテクノロジーについて、企業・公共団体・大学などで得られた研究・技術・ノウハウ・制度などを互いに発表し討論することにより、全国の都市づくりに活かしていこうと毎年1回技術論文発表会を実施しています。いままでに19回開催し、800編を超える論文発表を実施しており、19年度は、昨年11月5日に東京丸ビルコンファレンスで開催いたしました。

今回は初めて東京を離れ、大阪におきまして、19年度の優秀な論文の発表という試みを実施しました。講演会では、高橋大阪市計画調整局都市計画部都市計画担当課長様、並びに、徳永国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市交通調査室長様から下記のご講演をいただきました。

当日は約150名のご参加をいただき、その後の意見交換会も含め、盛況のうちに開催することができました。お忙しい中ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

今後も機会を見て東京以外での開催を検討していきたいと考えています。



【技術論文発表】

- ・ 題 名：「特殊培土を使用した壁面緑化技術とその効果」
発表者：清水建設（株） 中村 健二 様
- ・ 題 名：「線路上空人工地盤を活用した会員制貸菜園（レンタルファーム事業）の企画・開発」
発表者：小田急電鉄（株） 多比良 光彦 様
- ・ 題 名：「ブリッジマネジメントシステムを用いた橋梁マネジメントの将来像」
発表者：鹿島建設（株） 金氏 眞 様
- ・ 題 名：「新金沢交通戦略～金沢バストリガー方式による利用促進の取組み～」
発表者：金沢市 浅川 明弘 様
- ・ 題 名：「東西鉄軌道（LRT）を中心とした都心公共交通体系の構築への取組み」
発表者：堺市 甲野 純 様

【講演会】

- ・ 演題 「大阪市のまちづくり」
講師 高橋 徹 大阪市計画調整局都市計画部都市計画担当課長
- ・ 演題 「まちづくりをめぐる最近の動き」
講師 徳永 幸久 国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市交通調査室長



§ 機構の活動状況

日	2月	日	3月
1	東久留米市産業振興戦略会議	4	まちづくり懇談会（地方の元気再生事業）
4	秋田駅前北第一地区第一種市街地再開発事業事業パートナー審査委員会 第二回委員会	11~14	不動産プロフェッショナル国際マーケット会議（MIPIM2008）現地対応
6	「普天間飛行場跡地利用計画策定推進調査」県民フォーラム（第4回）	12	普天間飛行場跡地利用計画策定審議委員会（第一回）
8	港区役所：品川地区省エネまちづくりシンポ（JAPIC主催）打合せ	13	品川新拠点研究会Ⅱ総会
13	都市みらい講演会：地方の元気再生事業（地方再生統括本部）	13	秋田駅前北第一地区第一種市街地再開発事業事業パートナー審査委員会 第三回委員会
28	不動産プロフェッショナル国際マーケット会議（MIPIM2008）日本ブース出展者会議	21	周辺市街地と連携した総合的なまちづくりの事業方策に関する検討調査研究会（第2回）
29	品川地区省エネまちづくりシンポ（JAPIC主催・当機構後援）	27	理事会・評議員会

【機構関係諸団体】

《インテリジェントシティ整備推進協議会》

14	幹事会	24	ユビキタスユニバーサルまちづくり研究会（第二回）
		25	幹事会

《地方の拠点まちづくり協議会》

8	運営会議	13	運営会議
		24	大洗研究会（第3回）

《都市地下空間活用研究会》

12	地下利活用制度整備検討分科会 第5回幹事（コアメンバー）会	4	地下利活用制度整備検討分科会 第6回幹事（コアメンバー）会
21	八重洲・京橋・日本橋地区分科会第2回WG会議	12	企画運営小委員会（代表）・事業部会合同会議
		18	八重洲・京橋・日本橋地区分科会第4回幹事会
		19	地下研20周年記念シンポジウム
		21	国土交通省打合せ（地下利活用制度整備検討分科会）
		21	八重洲・京橋・日本橋地区分科会第3回WG会議

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

29	技術研究論文発表と講演会（開催地：大阪）		
----	----------------------	--	--

《まちづくり交付金情報交流協議会》

14	第三回まち交大賞地方大会	近畿地方整備局	3	第三回まち交大賞地方大会	北陸地方整備局
19	第三回まち交大賞地方大会	中国地方整備局	4	第三回まち交大賞地方大会	中部地方整備局
22	第三回まち交大賞地方大会	関東地方整備局			
26	第三回まち交大賞地方大会	九州地方整備局・沖縄総合事務所			
27	第三回まち交大賞地方大会	四国地方整備局			
29	第三回まち交大賞地方大会	東北地方整備局			



§ 会員紹介：(株)エックス都市研究所 『<持続型社会>をデザインし、プロデュースする専門家集団』

●エックス都市研究所の概要と取り組み目標

株式会社エックス都市研究所は、「地域・都市」と「環境」の二つの領域を両輪とし、1971年の会社設立以来35年余に渡り、ソフト分野でのプランニング・オフィスとして多様な社会のニーズに応えてきました。

人口減少及び環境共生時代の今日にあって、弊社が掲げる取り組み目標を『持続型社会（サステイナブル・ソサエティ）の構築』とし、充実した専門家集団が総力を挙げてノウハウを提供します。



●「地域・都市」分野における近年の主な先進的取り組み

○住民と行政の真ん中に位置したまちづくりのコーディネート（練馬区）

街路事業が着手された放射7号線沿道地域（約200ha）において、従来の行政の黒子的役割でなく、前面に立ってまちづくりのコーディネートを行っています。

○地域特性に応じたコンパクトシティの構想づくりと効果の定量化（富山市、茨城県、愛知県、八戸市等）

地域それぞれの特性・ニーズに適合したコンパクトシティ（集約型都市構造）のあり方と、それによる効果を定量化して明示するノウハウを有しています。

○地球温暖化施策の都市領域としての取り組みである、省CO₂型都市づくり

省CO₂型都市づくり推進のための都市モデル構築とその指針づくり。また実現のための市民・行政・民間の役割分担、誘導手法を明らかにしています。



「富山市都市計画マスタープラン」
における公共交通を軸とするコンパクトな都市構造（弊社作成）

（財）都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
アベニュー音羽3階
電話 03-5976-5860
FAX 03-5976-5858
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他